様式第７号（第21条関係）

番　　号

令和8年6月30日

佐賀県県民協働課長　様

住　　所　佐賀県佐賀市唐人2丁目5-25
TOJINシェアオフィス

団　体　名　公益財団法人佐賀未来創造基金

代表者職・氏名　代表理事　山田健一郎

電　話　番　号　0952-26-2228

佐賀県ふるさと寄附金「ＮＰＯ等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和7年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「ＮＰＯ等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「ＮＰＯ等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第１項の規定により提出します。

様式第７号（第21条関係）別紙

令和7年度 佐賀県ふるさと寄附金「ＮＰＯ等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

１　団　　体　　名　：　公益財団法人佐賀未来創造基金

２　事　業　実　施　期　間　：　令和7年4月1日　から　令和8年3月31日

３　事　業　の　背　景　（※事業計画書から転記）

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像 CSOに対する助成 ふるさと納税で当財団が基金造成し、資金調達に課題を抱えるCSOに、必要に応じて助成・伴走支援することにより、佐賀県内各地のCSOが取り組む地域課題の解決がより進むことを実現したい。

４　事　業　の　成　果

①県民の便益にどのようにつながったのか ①創設した基金の50％を助成し、50％は助成を受ける団体に対する研修・交流会及び訪問等支援を行うことで、団体の活動の一助（自立に向けた取組）につながることができた。 ②寄附者の意志を反映させた団体への助成を行うことをきっかけに、その団体とのコミュニケーションの実施、団体のお困りごとに対し必要なサポートを当基金が行うことで、団体の活動の一助（自立に向けた取組）につながることができた。
②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

５　寄 附 金 活 用 事 業 実 績　：　（別記１）

６　次 年 度 繰 越 額 活 用 見 込 み　：　（別記２）

７　寄　附　金　活　用　額　：　（別記３）

（別記１）寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 ［単位：円］	うち寄附金 活用額 ［単位：円］
①ふるさと納税による寄付金を財源とした基金・助成事業	①ふるさと納税による寄附金を財源に基金を創設し、県内CSOなどに助成金として分配するため ②佐賀県内CSO ③当財団が県から交付を受けた寄附金を財源に基金を創設（例：子ども・環境・まちづくり）し県内CSO等へ助成事業を行った。	①令和7年（2025年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日 ②佐賀県内	2,582,284	2,582,284
(GCF) 進学を諦めない！地域内資源循環モデル 「学生服バンク」プロジェクト2024	①貧困家庭やひとり親家庭の子どもたちへ学生服等のリユースプロジェクトを通じて、子どもたちを地域で育てる地域資源循環の仕組みづくりに取り組む ②低所得世帯・ひとり親世帯の子どもたち ③「学生服等の寄付募集・受付」「管理」「必要な方への寄贈」までの一連のモデル・システムを構築運用した。	①令和7年（2025年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日 ②佐賀県内	32,300	32,300
(GCF) 進学を諦めない！ふるさと納税『入学応援給付金』プロジェクト2024	①地域全体で誰一人取り残さないような支え合える地域社会をつくりたい ②進学を目指す佐賀県内の中学3年生 ③集まった給付金を募集した中から選考、採択し、給付を行った。	①令和7年（2025年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日 ②佐賀県内	300,565	300,565
(GCF) 進学を諦めない！ふるさと納税『入学応援給付金』プロジェクト2025	①地域全体で誰一人取り残さないような支え合える地域社会をつくるため ②進学を目指す佐賀県内の中学3年生 ③集まった給付金を募集した中から選考、採択し、給付を行った。	①令和7年（2025年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日 ②佐賀県内	796,158	796,158
(GCF) どんな境遇の子どもたちも見捨てない！子どもたちの社会的孤立を防ぎ「誰一人取り残さない」を実現する佐賀県発『子ども救済システム』2025年度	①子どもたちの「関係性の貧困」を防ぎ、身近で安心できる居場所と多様な体験機会を地域で確保するため ②佐賀県内の子どもの居場所、子ども食堂、学習支援、体験活動等に取り組む団体及びそこに参加する子どもたち ③開設初期の団体への設備・備品等の整備支援、既存団体への学び・文化・自然体験等の活動支援を行うための助成を実施した。	①令和7年（2025年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日 ②佐賀県内	244,810	244,810
(GCF) 佐賀コスメギフト基金「ひとり親家庭等へ化粧品を届けるプロジェクト2025」	①経済的な理由などで化粧品の購入が難しいひとり親家庭等へコスメを届け、自己肯定感の向上や社会参加を後押しするため ②佐賀県内のひとり親家庭、女性支援施設利用者など、経済的な理由により化粧品の購入が困難な方 ③企業等から提供された余剰コスメを活用し、支援団体等を通じて年2回配布を実施した。関係団体と連携しながら仕分け・配送、広報、効果測定等を行い、地域で継続的に支え合う仕組みづくりを進めた。	①令和7年（2025年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日 ②佐賀県内	427,975	427,975

計			4, 384, 092	**4, 384, 092**	OK

（別記２）次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 （予定） ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 （見込み）	事業費の 支出見込み額 ［単位：円］	うち寄附金 活用見込み額 ［単位：円］	
計			0	**0**	OK

（別記３）寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額　…　①（＝Ａ＋Ｂ）			**6,099,600**
（内訳）	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額　…　Ａ		6,099,600
		本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	6,099,600
		前年度控除額（県事務経費）還付分	0
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額　…　Ｂ		0

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額…　②（＝a＋b）			**6,099,600**	
（内訳）	事業に活用した寄附金額　…　a		4,384,092	
	ふるさと納税の募集に要した費用の額　…　b		1,715,508	OK
		返礼品等の調達に係る費用	1,427,937	OK
		返礼品等の送付に係る費用	127,114	
		広報に係る費用	9,900	
		事務に係る費用	150,557	

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額　…　③（＝①－②）	**0**

■直近の収支報告書掲載箇所（ホームページURL等）

https://saga-mirai.jp/%e6%83%85%e5%a0%b1%e9%96%8b%e7%a4%ba/